

(案)  
物品売買契約書

沖縄県知事 翁長 雄志（以下「甲」という。）が次の物品を購入し、  
●●●●（以下「乙」という。）がこれを売却することについて、甲及び乙は下記の条項により契約を締結する。

品名 電話交換機（IP PBX）（別紙仕様書のとおり）  
数量 1 式

第1条 納入期限、納入場所、契約金額及び契約保証金額は次のとおりとする。

1. 納入期限 平成28年3月31日
2. 納入場所 沖縄県総合福祉センター指定設置場所
3. 契約金額 〇〇〇〇円  
(うち消費税額及び地方消費税額は〇〇〇円)
4. 契約保証金額 〇〇〇〇円または免除

第2条 乙は、物品を納入しようとするときは、あらかじめその納入・設置等に関するスケジュールを甲に提出し、物品の設置と同時に納品書を提出しなければならない。

- 2 物品の性質又は目的等によっては、甲の承認を得て、分割して納入することができる。
- 3 納入のため持込んだ物品は、甲の承認を得なければ引き取ることができない。

第3条 乙は、甲の行う検査に合格した物品でなければ納入することができない。検査に要する費用及び検査のため変質し、変形し又は消耗破損したものは、すべて乙の負担とする。

- 2 乙は、甲の指定した日時、場所において検査に立会うものとする。乙は、立会いをしないときは、検査の結果につき異議を申し立てることができないものとする。

第4条 乙は、検査の結果不合格と決定した物品は遅滞なく引き取り、かつ、直ちに代品を納入しなければならない。

- 2 前項の場合は、甲は1回に限り相当日数を指定して、代品納入又は手直しの期間を認めることができる。この代品納入又は手直しができたときは、さらに届け出て検査を受けなければならない。

第5条 乙は、納入物品の引渡後1年間は、その隠れた瑕疵について無償でこれを補修し、又は取り替える責任を負わなければならない。

第6条 乙が、瑕疵の補修又は取替に応じないとき、その他この契約から生ずる義務を履行しないときは、甲は、乙の負担でこれを執行することができる。このために乙に損害を生ぜしめることがあっても、甲は賠償の責任を負わないものとする。

第7条 乙は、天災地変その他やむを得ない理由により納入期限までに物品を納入することができないときは、その理由を詳記して期限延長の願出をすることができる。

2 前項の願出は、納入期限までにしなければならない。

3 甲は、第1項の願出が正当と認めるときは、これを承認し、第9条の違約金を免除することができる。

第8条 契約金額は、検査の完了後、甲は乙の適法な支払請求書を受領した日から30日以内に支払うものとする。ただし特別の理由がある場合はこの限りでない。

第9条 乙は、納入期限までに物品の納入を終了しないときは、遅延日数に応じ、未済部分の契約金額に対し年2.9パーセントの割合の金額を違約金として甲に納付しなければならない。

第10条 この契約の履行について生ずる一切の損害は、乙が負担するものとする。

第11条 甲は、必要があるときは、乙と協議の上、この契約の内容を変更し、又は納入を中止させることができる。

2 前項の場合において、契約金額を増減する必要があるときは、単価により算定し、もし、これを甲において不相当と認めるとき、又は期限を伸縮する必要があるときは、甲の相当と認めるところによるものとする。

第12条 乙は、この契約から生ずる権利義務を第三者に譲渡し、又は担保に供してはならない。

第13条 乙は、この契約について契約事項に明示されていない事項でも、物品の供給上当然必要なものは、甲の指示に従い乙の負担で施行するものとする。

第14条 乙はこの契約条項のほか、沖縄県財務規則（昭和47年沖縄県規則第12号）を守

るものとし、もし、疑義を生じたときは甲乙協議するものとする。

この契約の成立を証するため本書2通を作成し双方記名押印して各1通を保有する。

平成27年 mm 月 dd 日

甲 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号  
沖縄県知事 翁長 雄志

乙

